

Baobab

働き方に制約のある人々に雇用の機会を提供しながら生成AI開発

バオバブって？

私たちは創業以来10年以上AIのための学習データ構築サービス事業を展開し、画像認識・対話シナリオ・マルチモーダル向けの多様なアノテーションサービスを国内外の大学、学術機関、研究所等に提供してきました。プロジェクトにあたる「Baopart」を独自に育成し、的確な仕様策定、品質管理者による日々の進捗とデータチェック、納品前のクオリティチェックなど緻密な業務フローと組織、システムで学習データの高い品質を担保し、現在、国内AI企業への学習データサービス提供企業としては最大手となります。



画像収集プロジェクトを担当する
ウクライナ・マリウポリからの
避難民女性

生成AI（国産LLM）開発課題とバオバブ

国内におけるChat GPTに代表される生成AIの技術であるLLM（Large Language Model）開発には以下のボトルネックが存在しています。

1. 計算資源（サーバー）
2. エンジニア（開発者）
3. 言語資源（データ）

バオバブは2023年6月30日に世界的にNLP研究者として著名なGraham Neubig 氏率いるInspired Cognition社より事業の一部を譲り受けました。

これにより、LLM開発、RLHF（Reinforcement Learning from Human Feedback）及びこれらモデルの評価事業に参入、また、これまでの知見を活かしたLLM開発におけるデータセット構築サービスを開始します。